

室町時代を、足利義満を軸に授業する

TOSS 長崎 中学・にしそのぎサークル 森 雄輔

室町時代の政治は、室町幕府 3 代将軍である足利義満を軸に行う。

指示：ある人物の絵を見せます。教科書にも同じ絵がのっています。誰かわかったら、ノートに書きなさい。

「足利義満」

発問：足利義満は、室町幕府の何代将軍ですか。

「3 代将軍」

指示：足利義満のおじいさんは、室町幕府を開いた人です。教科書から、その人物の名前を探しなさい。

「足利尊氏」

指示：足利義満が行ったことを、3 つ教科書から探します。探したら、一言でまとめます。黒板に書くようにノートに書きます。書いたら持ってきてなさい。

この指示の後、黒板に、以下のように書く。

- 1、〇〇〇を統一した。
- 2、中国と〇〇〇〇を行った。
- 3、京都に〇〇を建てた。

1 は「南北朝を統一した」、2 は「中国と勘合貿易を行った」、3 は「京都に金閣を建てた」である。

その後は、1 から 3 までの内容について、確認していく。

発問：北朝、南朝は、それぞれどこに立てられた朝廷でしたか。

「北朝…京都」

「南朝…奈良県の吉野」

※奈良県の吉野については、必ず地図帳で場所を確認する。

発問：南朝の天皇は「建武の新政」に失敗した天皇でした。誰ですか。

「後醍醐天皇」

説明：北朝と南朝は約 60 年、対立していました。この時代を「南北朝時代」と言いました。この対立を、義満は解決したのです。

指示：中国との勘合貿易では、「勘合符」が使われました。その理由を教科書から探して、ノートに書きなさい。

「倭寇と正式な貿易船とを区別するため」

※勘合符は、自作で簡単なものを準備して、使い方を説明する。

指示：「倭寇」とは何ですか。教科書からその説明を探します。探したら、ノートに書きなさい。

「貿易を強要し、船をおそい、大陸沿岸をあらす者」

指示：勘合貿易によって、輸入された物を、教科書から調べます。調べたらノートに書きなさい。

「銅銭」「書画」「生糸」など

※「銅銭」や「書画」は、室町時代の産業や室町文化にもつなげられるので、ここでおさえておく。

発問：足利義満が金閣を建てたころの文化を、何文化と言いますか。

「北山文化」

※北山文化の特徴や内容については、プリントでおさえる。主な内容としては観阿弥・世阿弥親子の「能」、「連歌」、禅宗の広まりなどを扱う。

